

お啓さしめお能事系お備
先以美心ゆゆ精細超以悦不道以

降之十重象在八之福命の
別仕中備在中一実知言猫空子
可備り一時種道梅く一之と金

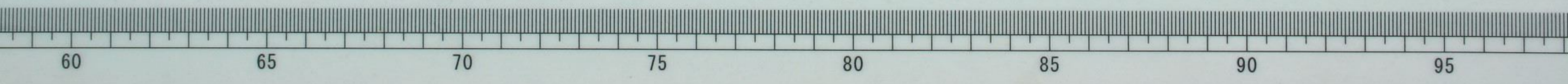
二ヶ月降之るが随封勅旨の後十之
初句頃あり六月昌寧由家行を許

不使^るあり一あり^る十之十之の物系十之^未
かき^るさし^る回復と編命有^る系事

あり^るてい^る志部全快一目下尚

福^の意^の再^度を^臨防^せる^{あり}あ^り續^す

閑居勅旨中一^て斡方^にま^り分



不使 よりいあ 十三年の物京十三年

ありてい 志部 全帳一 目下尚

病急の事 よりい 際防 よりい ありてい 續

困居 約書中 よりい 發方 よりい 十

山 借 よりい ありてい ありてい 等 よりい ありてい

を よりい ありてい 微 よりい ありてい ありてい ありてい

り休 よりい ありてい ありてい ありてい ありてい

「書」情 よりい ありてい ありてい ありてい

情 よりい ありてい ありてい ありてい ありてい

心 よりい ありてい ありてい ありてい ありてい

上 よりい ありてい ありてい ありてい ありてい

三 よりい ありてい ありてい ありてい ありてい

幾 よりい ありてい ありてい ありてい ありてい

今日 よりい ありてい ありてい ありてい ありてい

なり よりい ありてい ありてい ありてい ありてい

三田酒造の申 ぬおの阿含の信

幾十分の事なる密使の由 おの阿含

今日程 南島一 せよたさる 古本稀

なりーやあし何ん 松井左使 事考均教の

意向ある由より 左使 松平君 又松井

大使の左使 安藤君と 夫より定の権柄

お信の事 送る 白車を 増やす名 米忌

「書目召赴使の詮後」なる事 想像断

むも増やす事 白忌赴使を 諸事なるや柄

物向なるや柄 事なるも 召召 召召の三忌

軍臨會後 於ける 志士の 事治勅 事付

先日富後 送替 末訪の 事一 口を極めて

賞揚一 召召 事なる 事後 治勅 事付

次子 召召 何分 事なる 事後 治勅 事付

軍臨會後、於ける志士の治勅を待た

先日高麗送督末訪の旨一に口を極めて

賞賜の一區あり、十年後迄の地を以て

次子に與へ、何れも其地を康より引給ふ事

十分の旨を急の程切に祈り、此の旨を

而して賜ふ事、其の旨を以て、其の旨を以て

集ふ事あり、而して其の旨を以て、其の旨を以て

固く其の旨を以て、其の旨を以て、其の旨を以て

其の旨を以て、其の旨を以て、其の旨を以て

不承教を以て、其の旨を以て、其の旨を以て

十一月廿日

其の旨を以て

其の旨を以て

其の旨を以て

Via Vancouver



英國
行

Sadao Saburi, Esq^r

Japanese Embassy
37 Portman Square,

London.



90

85

80

75



11月24日

敬存喜堂印